



この国には
妖精の子孫が住んでいる
小泉八雲(Lafcadio Hearn)

この町には今でも住んでいるだろうか?
住むことのできる環境は残っているだろうか?

今日に
受け継がれた風景

美しいのは
そのものではなく
そう感じる心なんだろう







South

南



六ツ美
MUTUMI



上地
UEJI

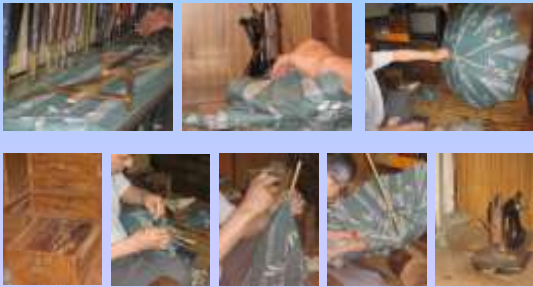
占部
URABE

今日に 受け継がれる職人技

人の手から生まれるモノ程
美しいモノはない

日傘

古くなった着物や羽織をほどこき日傘を作ります。着物は二本、羽織は一本作れます。



こいのぼり



お菓子木型



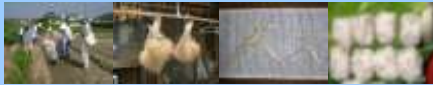
ムラサキ麦の穂で馬作り

岡崎市藤川町は東海道五十三次の宿場町です。松並木が有名ですね。同時にムラサキ麦の栽培としても名が知られています。

麦は収穫され、食用となります。穂は馬を編む材料として使われます。宿場町と言うことで馬をおり、芭蕉の句を書いた菜と共に、観光客の方に差し上げているそうです。



馬作り



妖精たちのすむ風景も
妖精の心を持った人も
まだこの町には残っている